

初代 久保田 貢 氏



平成10年（1998年）～平成16年（2004年）

6年間

基本構想 2001年（平成13年）

岡山県に軸足を置きながら、視野を広げて世の移り変わりを学び自己啓発していく

情報化社会への適応

- ・ I T をテーマに産・官・学によるシンポジウム開催
- ・ 障害者にとってパソコンをいかに有効に利用するかその生活や生き方に大きな影響
- ・ インターネットの活用推進策

高齢社会の問題

- ・ 高齢者のパソコン利用についてお役に立てること
- ・ 高齢者のパソコン導入への障害は、訊ねたり指導。会員によるパソコン指導の具体化を検討
- ・ 知研の分科会と中学生や高校生のボランティア協力

N P O 法人化されたことに伴い地域社会にも情報を発信し、身の丈にあった貢献

少年問題を含めて心の問題への取り組み

- ・ 人間らしい心をどう取り戻すのか。
第二次世界大戦で、クワイ河に通った泰緬鉄道の建設にまつわる捕虜虐待の現場に訪問され、遺骨収集や慰霊を行っておられるお話をお聴きする。
- ・ 読書研修会では、人を信頼し生かしていった郷土の偉人「大原孫三郎」さんの歩みから学ぶ。

岡山の伝統文化と地域活性化

- ・ 伝統文化を知る努力、視野を広げ深める。

2000年（平成12年）

伝統文化と地域活性化



情報化社会への適応

NPJ認定(東京副都心H12-01-イン)記念セミナー
名称:特定非営利活動法人 知的生産の技術研究会
知研岡山 9月例会
トップレディーとおじさんのためのインターネット

ご案内

最近新聞・テレビの「IT革命」のお目にかからな
今回は、産・官・学
「産」= NTT西日本
IP接続サービス
「官」= 岡山県庁か
岡山情報ハイ
「学」= 岡山県立大
など知ってうれ
いま身近
またこれから何
これから私たちは
などを、わか
21世紀IT
社会生活

インフォメ

プログラム

出演者の紹介



岡山県立大学教授
「学」= 山北 次郎氏



岡山県企業振興部参与
特定非営利活動法人 知的生産の技術研究会
「産」= 新井 剛夫氏



NTT西日本 岡山支店
副支店長 斎藤 哲也氏

御案内



コーディネーター
DIGITAL TREE
代表 古角 由紀子氏



場所のご案内

(特定非営利活動の技術研究会)

- 代表理事 古角 由紀子
- 副代表理事 斎藤 哲也
- 理事 山北 次郎

2001年（平成13年）

障害者にとってパソコン



インターネットの活用推進策



岡山と東京直結 テレビ会議セミナー 知的生産の技術研究会岡山支部が企画

2002年（平成14年）

NPOとしての「知的生産の技術研究会」 岡山の特徴

参加者が持てる経験等を共有

- 会員は、幅広い年齢層や職業分野で活躍されている。
 - お互いが持てる宝を開示し会う。
- 今後の活躍の中で活かしていく場

魅力的な活動を目指して

- ローカルな問題をもっと学び情報を発信
 - 環境問題、地域活性化、IT等

教育分野で社会への貢献

- 幼児教育現場の規制緩和
小学校の週休2日制総合学習
- 中高一貫教育 ・大学の法人
- 若者の職業に対する意識の変化
- 企業の雇用制度の変革企業内教育の変化
- 高年齢者層の増加も生涯教育
- 教育問題が大きく変わろうとしている。
- この社会的背景の中で、教育NPOとして何ができるかを意識し、活動を進める。

2002年（平成14年） NPOとしての「知的生産の技術研究会」 岡山の特徴



2003年（平成15年）

5周年 「知研・岡山らしい」事業内容に皆様のご参加を

地域在住で見事な実績を残し、経験豊富な方のお話をお聞きする。→「講演会」

岡山には沢山の素晴らしい方が居られます。今年も引き続きご登場頂きます。

地域に出かけて歴史や文化財に直接ふれる。→「おでかけ隊」

現地で直接見たり触れたり、皆さんと一緒に訪問し新しい発見と体験をしましょう。

本を選び参加者が予め精読し、その本から何を得・感じたかを話しあう。→「読書研修」

もの凄い量の本の中から1冊を選び、事前に何度も精読し、相互に感想や意見交換をします。

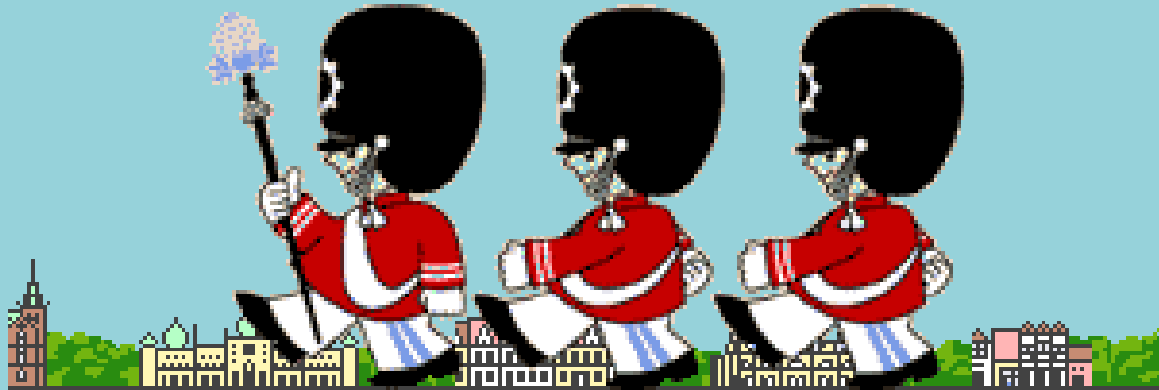
職業・人生などで身につけ、経験した内容を紹介する。→「私の話、なんでもあり」

誰しもが生活・仕事・家族を持って・・・等々の中で多くのことに出会い、知恵を出し、また学んで切り抜け今日があります。知研岡山の例会参加者がその体験から得られたものを分かち合います。

2003年（平成15年）

5周年 「知研・岡山らしい」事業内容に皆さんのご参加を

「おでかけ隊」



「講演会」



2004年（平成16年） 「如何に多くの人達に支えられ生かされているか」を痛感

「平和で恙なく新しい年を迎えることができました。昨年も新たな出会いや思わぬ再会があり、如何に多くの人達に支えられながら生かされているか、を痛感しました。」

今の私の偽り無い心境

人間として生まれてきたからこそ今がある、それ自体が素晴らしいこと、そして、今よりも明日が少しでも良くなる、そうありがたいものです。

逆説的で大変参考になります。

最近評判になっている本「知的生産の技術研究会」理事長久恒啓一氏の近著「できる人になるには勉強してはいけない」があります。

知研・岡山も、まさにこのような考えで展開

多くの事実その場に出かけて体得し、先輩の体験を直接聴きくことによって素晴らしいパワーを全身に浴び、共有・共感し、体で吸収して自分のものにする。

2004年（平成16年） 「如何に多くの人達に支えられ生かされているか」を痛感



2代 万代 勉 氏



平成17年（2005年）～平成18年（2006年）

2年間

2005年（平成17年）

ご参加の皆さんと共に手作りの例会を企画・実行

知的レベルの高い会員の集まりとして活動

業種・経験などを超えたあたたかい人間的つながり

新しいものを求めてやまない探究心、異なるものや考え方への寛容

知研・岡山をさらに発展させるために

会員の豊富な体験に基づく示唆に富んだ提案・協力・開かれた視野が必要

本年度も知研岡山の幹事、ご参加の皆さんと共に手作りの例会を企画・実行

また、例会後に、自由参加の形で「**ワイワイミーティング**」

（はっきり言えば飲み会）で交流を深めています。

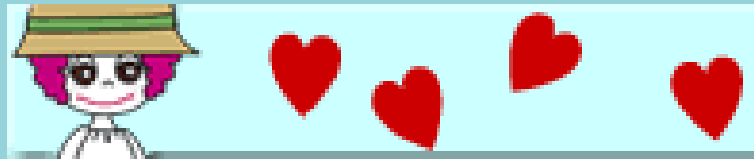
2005年（平成17年）

ご参加の皆さんと共に手作りの例会を企画・実行



最後のパートナー

盲導犬を引退した犬たち



2006年（平成18年） さわやかな充実感を残せるような例会

岡山に視点を定めながら、着実にしかも楽しく歩む

幹事の**豊かな人脈**を活用し、事務局を中心に、企画、広報、実施、記録、財務と各部門での役割をしっかりと果たし、**岡山の企業、文化に貢献する。**

会計面で、担当の方に負担が掛からないように、より効率的な運営を推進する。

知研岡山の強み

会員数と参加率、一般参加者の数、リピーターの多さにあります。

本当に参加してよかったと、**さわやかな充実感を残せるような例会開催**
せっかくの出会い、**一期一会**を大切にし、**豊かな人間関係**を築く

2006年（平成18年） さわやかな充実感を残せるような例会



すべての日本人に
誇りと自信を与える
画期的日本論!

新潮新書 話題作 新潮社 定価：本体580円＋税

3代 定金 章 氏



平成19年（2007年）～平成24年（2012年）

6年間

2007年（平成19年）

「岡山に軸足を置いた」知的生産活動を、積極的に展開

知研・岡山も発足して9年目

「岡山に軸足を置いた」知的生産活動を、積極的に展開

役員も改選し新体制のなかで、「元気で」「楽しく」「明るく」活動

今年度の特徴として「休会月」を設定した

講演会の準備の徹底や、内容の充実を図るため（原則は毎月開催）

特別なゲストが飛び入りといったサプライズもある。

皆様の中で“我こそは”とエントリーのご希望があれば、役員会にて検討

楽しみながら知的生産の技術を深める。

講演会後のワイワイミーティングで、心の交流も深めていきませんか！

2007年（平成19年） 「岡山に軸足を置いた」知的生産活動を、積極的に展開



2008年（平成20年） 皆様と一緒に活発な活動を展開

発足して節目となります10年目

基本方針である「岡山に軸足を置いた」知的生産活動を踏襲
幹事も改選した新体制の中で、「明るく」「楽しく」「元気よく」をモットー



特別ゲストが飛び入りといったサプライズも大いに楽しみ

皆様の中で"我こそは"とエントリーのご希望があれば、役員会にて検討
自由闊達でワイワイとにぎやかに、**楽しみながら知的生産の技術**を習得
ワイワイミーティングで、講師を含めた心の交流も深めて知的好奇心を満足

2008年（平成20年） 皆様と一緒に活発な活動を展開



2009年（平成21年）

講師を含めた心の交流で知的好奇心を満足充実

「岡山に軸足を置いた」知的生産活動

幹事も改選した新体制の中で、「明るく」「楽しく」「元気よく」をモットー
特別ゲストが飛び入りといったサプライズもあるかも、大いに楽しみに

楽しみながら知的生産の技術

自由闊達でワイワイとにぎやかに、心からお互いにを習得
皆様の中で"我こそは"とエントリーのご希望があれば、役員会にて検討
例会後のワイワイミーティングで、講師を含めた心の交流で知的好奇心を満足充実



2009年（平成21年）

講師を含めた心の交流で知的好奇心を満足充実



2010年（平成22年）

岡山に軸足を置いた、個性豊かな活動を展開

会員常時募集

仲間に入って頂き一緒に知的財産を増やしましょう。
知的好奇心が高く、大変愉快な人達の“和気あいあい”とした集まりです。
例会終了後は近くの居酒屋で、講師を含めてのワイワイミーティングを開催

明るい気持ちで活動を展開

国内外の景気動向等は暗い話が多いようだが。
スローガンは、「明るく」「楽しく」「元気よく」です。
仲良く切磋琢磨しながら、頭脳を活性化していきましょう。



2010年（平成22年）

岡山に軸足を置いた、個性豊かな活動を展開



2011年（平成23年） 「楽しい活動」を目指して積極的に活動を推進

世情は明るさの见えない状況で、深刻な閉塞感が漂っております。
それを打破するには

知恵を出して「明るく」していくことが不可欠

、この活動によりそれを達成していきましょう。スローガンは
毎年同じのようですが

「明るく」「楽しく」「元気よく」としたい



2011年（平成23年） 「楽しい活動」を目指して積極的に活動を推進



2012年（平成24年） 「明るく」「楽しく」「元気よく」

世情は明るさの見えない状況で、深刻な閉塞感が漂っております。
それを打破するには**知恵を出して「明るく」していく**ことが不可欠
皆様と一緒に**「楽しい活動」**を目指して積極的に活動を推進

、この活動によりそれを達成していきましょう。スローガンは
毎年同じのようですが
「明るく」「楽しく」「元気よく」としたい



2012年（平成24年） 「明るく」「楽しく」「元気よく」



4代 伊藤 松郎 氏



平成25年（2013年）～平成30年（2018年）

6年間

2013年（平成25年）

知的生産に定年は無い、老若男女の会員の方々とともに挑戦

「知研・岡山」は今年15周年（本部43周年）

発足以来、岡山に軸足をおきながら着実な活動を通じ素晴らしい財産を蓄積
あらゆるジャンルの方々との出会いを通しての人的なつながり当会を形成
インプットも大事にしながらかアウトプットにも力を注ぎたい
そのことがより貢献性のある交流会へ成長する

知的で健康な人生をご一緒に過ごしたい

会員の皆様との情報共有、意見交換、問題提起等の交流を促進
一般の方も参加しやすいより開かれた環境となるよう取り組む
毎月の例会を通して一緒に学びながら我々も自信を取り戻し元気な交流を図りましょう。

2013年（平成25年）

知的生産に定年は無い、老若男女の会員の方々とともに挑戦



2014年（平成26年）

楽しく「知的生産」の交流を図りましょう！

会員数が50名を超える交流会へと前進

昨年は多くの方々のご協力で盛上がり、特に15周年記念大会では予想以上のご参加を頂きました。

我が国の経済は歴史的な転換を遂げつつあり、東京五輪招致も成功し世界中から脚光を浴びる中、日本も少し元気を取り戻す様相となっている知研・岡山でも、より拡がりのある交流会へとチャレンジ
事業計画につき、ジャンルのバランス等を考え幹事会で 吟味

知研・岡山でも、より拡がりのある交流会へとチャレンジ
事業計画につき、ジャンルのバランス等を考え幹事会で 吟味

2014年（平成26年） 楽しく「知的生産」の交流を図りましょう！



平成26年皇太子殿下ご接見参加者紹介

10月17日に東宮御所にて開催されました、皇太子殿下のご接見に、一般社団法人日本善行会岡山支部からの推薦により参加されました長寿善行者をご紹介します。

伊藤 松郎 様

平成10年5月に設立された、NPO「知的生産の技術研究会」の岡山支部では、地域に密着した独自の活動を目指して、毎月、さまざまなジャンルの講演会、セミナー、勉強会を企画・開催し、異業種交流による人的ネットワークの構築に貢献し、専門知識や技術の普及に努めており、地域社会の活性化において多大な貢献をしているが、その中でも、特に支部長の伊藤松郎氏は、会の設立から現在にいたるまで活動の中心として尽力されてる。



一般社団法人 日本善行会 長寿善行者御接見記念 平成26年10月17日 於 明治記念館



秋季善行表彰名簿

平成 25 年度



社団法人
日本善行会

2015年（平成27年）

一期一会で豊かな人間関係

皆様にご期待して頂ける事業計画

会員数の増加、東京本部との連携強化、
岡山県こども応援人材バンク登録等、
多少なりとも認知度も上がり成長を見ることが出来た

周年記念講演会には本部の協力を得て
元朝日新聞論説委員の轡田隆史氏の講演会

人との出逢いの素晴らしさ、一期一会で豊かな人間関係を
皆様と楽しい集いを繰り広げたいと存じます。

2015年（平成27年）

一期一会で豊かな人間関係



2016年（平成28年） 豊かな人間関係が図れれば

切磋琢磨の場として自己啓発を図る

今年18年目「知研・岡山」はかなり認知して頂けるようになって参りました。岡山に軸足をおきながら視野は広くの方針のもと運営を続ける皆様と共に手作り感のある活動で深みを目指す。

切磋琢磨の場として自己啓発を図り、講演会の後はお酒を酌み交わしながらの交流で、豊かな人間関係が図れればと思っております。



2016年（平成28年）

豊かな人間関係が図れば



2017年（平成29年） 「健康で生きがいのある人生」を共有

来年の20周年に向け、酉年に因み実り多き年に

超高齢化社会にあって「健康で生きがいのある人生」を如何に共有して行くか？
皆様と一緒に築いて行きたいと考えております。

若い方々とのコラボレーションは非常に重要
楽しい交流会を繰り広げたい



2017年（平成29年） 「健康で生きがいのある人生」を共有



2018年（平成30年） 女性の活躍社会の実現

お陰様で知研・岡山は今年20周年

人生100歳時代の到来と女性の活躍社会の実現
20年間の経験を基に、精力的な活動を通して貢献
時代に即応した展開の中で、皆様と知的な人生の共有化
女性講師の積極的な登用



2018年（平成30年） 女性の活躍社会の実現

